

第31回オリンピック競技大会

セーリング競技日本代表選手団記者発表会

報 道 資 料

2016年7月1日



●の丸
セーラーズ
SAILING National Team JAPAN

【公益財団法人 日本セーリング連盟】

代表選手一覧

フリガナ 氏名	生年月日 (年齢・性別)	出生地	在学学校名 または 最終学歴	勤務先 所属先名	身長	体重	出場種目
ドイ カスト 土居 一斗	1992年 3月17日生 24歳 男	 長野県	日本経済大学	アビーム コンサルティング(株)	175cm	65kg	男子470級
イマムラ キミヒコ 今村 公彦	1984年 2月3日生 32歳 男	 鹿児島県	日本経済大学	九州旅客鉄道(株)	180cm	78kg	男子470級
ヨシダ アイ 吉田 愛	1980年 11月5日生 35歳 女	 神奈川県	日本大学	(株)ベネッセ ホールディングス	161cm	55kg	女子470級
ヨシオカ ミホ 吉岡 美帆	1990年 8月27日生 25歳 女	 広島県	立命館大学	(株)ベネッセ ホールディングス	177cm	68kg	女子470級
マキノ ユキオ 牧野 幸雄	1980年 5月6日生 36歳 男	 熊本県	立命館大学	トヨタ自動車 東日本(株)	184cm	78kg	男子49er級
タカハシ ケンジ 高橋 賢次	1982年 8月21日生 33歳 男	 神奈川県	関東学院大学	トヨタ自動車 東日本(株)	186cm	77kg	男子49er級
ミヤガワ ケイコ 宮川 恵子	1986年 5月17日生 30歳 女	 愛知県	日本大学	和歌山 セーリングクラブ	152cm	53kg	女子49er FX級
タカノ セナ 高野 芹奈	1998年 3月1日生 18歳 女	 大阪府	関西大学1年	関西大学	165cm	65kg	女子49er FX級
トミザワ マコト 富澤 慎	1984年 7月19日生 32歳 男	 新潟県	関東学院大学	トヨタ自動車 東日本(株)	181cm	73kg	男子RS:X級
イセダ メグミ 伊勢田 愛	1987年 6月30日生 29歳 女	 滋賀県	同志社大学	福井県体育協会	157cm	56kg	女子RS:X級
ドイ マナミ 土居 愛実	1993年 8月29日生 22歳 女	 神奈川県	慶應義塾 大学4年	慶應義塾大学	167cm	64kg	女子レーザー ラジアル級

役員

(公財)日本セーリング連盟会長

カワノ ヒロブミ
河野 博文



強化委員長

サイトウ ワタル
斎藤 渉



チームリーダー

強化スタッフ
サイトウ アイコ
齋藤 愛子



コーチ

ナショナルコーチ
ナカムラ ケンジ
中村 健次



オーストラリア
プリマントル在住
アーサー プレット
Arthur Brett



JOC 専任コーチ
ミヤノ ミキヒロ
宮野 幹弘



強化コーチ
イシカワ ユウヤ
石川 裕也



アシスタント
ナショナルコーチ
イジマ ヨウイチ
飯島 洋一



アテネ在住
ウクライナ出身
(欠席)
ルスラナ タラン
Ruslana Taran



支援スタッフ

強化スタッフ
管理栄養士
タケダ サトコ
武田 哲子



強化スタッフ
通訳・現地サポート
イワイ アンドレ
岩井 アンドレ



強化スタッフ
マネージメント
ヒロセトシキ
廣瀬 登志喜



レーススケジュール

RS:X男女、49er、49erFX、Nacra17は1日3レースx4日とメダルレース(M)の合計13レース
 Laser、Laser Radial、470男女、Finnは1日2レースx5日とメダルレース(M)の合計11レース

クラス	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19
男子 RS:X級★	パオ 13:00	エスコラ 13:10	予備	ニテロイ 13:00	エスコラ 13:10	予備	パオ M 13:00	予備 M				
女子 RS:X級★	パオ 13:10	エスコラ 13:00	予備	ニテロイ 13:10	エスコラ 13:00	予備	パオ M 14:00	予備 M				
男子 レーザー級	エスコラ 13:00	ポンテ 13:10	コパ 13:00	予備	コパ 13:10	パオ または ニテロイ 13:00	予備	パオ M 14:00	予備 M			
女子 レーザーラジアル級★	エスコラ 13:10	ポンテ 13:00	コパ 13:10	予備	コパ 13:00	パオ または ニテロイ 13:10	予備	パオ M 13:00	予備 M			
男子 フィン級		パオ 13:00	ニテロイ 13:00	エスコラ 13:10	予備	コパ 13:00	ニテロイ 13:00	予備	パオ M 13:00	予備 M		
男子 470級★			エスコラ 13:00	パオ または ポンテ 13:10	ニテロイ 13:00	予備	コパ 13:10	エスコラ 13:00	予備	パオ M 14:00	予備 M	
女子 470級★			エスコラ 13:10	パオ または ポンテ 13:00	ニテロイ 13:10	予備	コパ 13:00	エスコラ 13:10	予備	パオ M 13:00	予備 M	
男子 49er級★					パオ 13:00	エアポート 13:00	予備	コパ 13:00	エスコラ 13:00	予備	パオ M 13:00	予備 M
女子 49er FX級★					エアポート 13:00	エスコラ 13:00	予備	ニテロイ 13:00	エアポート または パオ 13:00	予備	パオ M 14:00	予備 M
混合 ナクラ 17 級			パオ 13:00	コパ 13:00	予備	ポンテ 13:00	エスコラ 13:00	予備	パオ M 14:00	予備 M		

枠内は、レース海面及びスタート予定時刻

★日本が参加する種目

日本が参加する セーリング種目の紹介 & リオ五輪の見どころ

男子 470 級



艇の全長	4.7 m
艇の全幅	1.7 m
セール面積	12.7 m ²

- 艇の長さをとって、ヨンナマル級とよむ。1976年のモントリオール五輪からオリンピック種目に採用された。
- 2004年アトランタ五輪で関・轟組が銅メダル。
- 日本が世界に通用するクラス。1979年には甲斐・小宮組、1989年には堤兄弟組が世界選手権でチャンピオンになった。
- 日本では国体の成年男子、インカレでも競技種目であり、底辺の広さが強さにつながっている。

Belcher / Ryan 組（オーストラリア）が圧倒的に強かった男子 470 に最近では変化が出ている。クロアチアの Fantela / Marenic 組が軽風域で確実なレースをして 2015 年後半からは随所でオーストラリアに勝ちだした。イタリア、フランスや日本の市野組などとグループでの練習を効率よく行ってきた。アメリカの Mcnay / Hughes 組は身体の動きを効果的に使ってスピードアップに取り組んできた。レース展開もスマートでとくに湾外海面での風のつかみは鋭い。ギリシャの Mantis / Kaglalis 組も激戦の男子の中では 1 歩抜け出したチームである。代表チームに選出された後にクルーの Willis が病気で交代となったイギリスの Patience（ロンドンの銀メダリスト）は、ジュニア時代のクルーだった Grube とのチームで再度代表に選ばれた。世界選手権 2 位のニュージーランド、五輪本番が得意なアルゼンチン、2014 年にジュニアワールドチャンピオンになったばかりのスペイン、国内予選が激戦だったオーストリア、スウェーデンとフランス、ほぼ横並びでトップ 10 に入るチームが揃っているのが男子 470 であろう。

日本の土居・今村組はオーストラリアのトレーニングパートナーとしてリオ五輪へ向けて練習を重ねてきた。スピードには素晴らしいものがあるので、レースでそれを 100% 発揮することと、スタートをしっかりと出ることが鍵であろう。これだけ激戦のクラスなので、先行逃げ切りが必勝パターンである。

女子 470 級



- 1988年のソウル五輪から初の女子種目としてオリンピック種目に採用された。
- 1996年アトランタ五輪で重・木下組が銀メダル。
- セーリングはモントリオールからロサンゼルスまでは男女の区別がなく、女子の参加がほとんどなかった。1988年から女子種目ができ、それを皮切りに女子種目が現在までにオリンピック10種目のうちの4種目と混合1種目として、競技全体の半分近くを占めるようになった。

男子に負けないくらい激戦の女子 470。圧倒的な強さを見せていたニュージーランドの Aleh / Powrie 組にフランスの Lecointre / Defrance 組、イギリスの Mills / Clark 組、オーストリアの Vadlau / Ogar 組が追い付いてきた。また、吉田・吉岡組、ブラジルの Oliveira / Barbachan 組、アメリカの Haeger / Provancha 組もトップグループに加わって上位を形成している。若手のオランダ、ポーランド、スロベニアも強風で走れるようになってきた。

吉田愛は 3 回目、吉岡は初めてのオリンピックになる。リオには 2014 年のテストイベントから合計 100 日を超える遠征をし、グアナバラ湾の黒い水も見慣れた。どれだけ練習しても不安が消えることはないだろうが、チームで考えた準備とリオ対策がよい結果につながることを期待する。

日本が参加する セーリング種目の紹介 & リオ五輪の見どころ

男子 49er 級



艇の全長	4.9 m
艇の全幅	2.9 m
セール面積	main+jib 20 m ² ジェネカー30 m ²

- 2000年のシドニー五輪からオリンピック種目に採用された。
- 日本からは中村・佐々木組(シドニー)、中村・高木組(アテネ)、石橋・牧野組(北京)が参加。
- ハイパフォーマンス艇として開発され、ウイング、ダブルトラピーズを装備。

ニュージーランドの Burling / Tuke 組が圧倒的に強い。アメリカズカップキャンペーンをしながら、リオでの練習と国際大会だけに参加しているチームだが、どの大会もメダルレースになる前に優勝を決めてしまうほど、レース数があればあるほど差がついていく。このクラスはレースがスタートする前にゲームプランが描けていることが重要で、ニュージーランドは複数のゲームプランを持っている。トップスピードはみな同じくらいだろうが、スローダウンする時間が短く、ストップすることがない。

日本の牧野は3回目、高橋は2回目の五輪になる。中・軽風ではスピードがあるので、スタートで頑張ることが結果につながるだろう。アジア予選のために減量して臨み、今度は適正体重に向けて増量。リオのコンディションに合わせてニュージーランドは若干体重を落としていくようだ、やはりスタートが勝負である。

女子 49er FX 級



艇の全長	4.9 m
艇の全幅	2.9 m
セール面積	main+jib 19.6 m ² ジェネカー21 m ²

- 2016年のリオ五輪からオリンピック種目に採用された。
- 49erの艇体を使い、マストとセールだけFXクラス用に小さくした。
- リオ五輪では、ブラジルの世界チャンピオンが金メダルをとる瞬間を見るために、1万人の人がフラメンゴビーチに集まるといわれているリオ五輪一番人気の種目。

男子 49er 級と女子 49er FX 級がセーリング競技の最終日を飾る。女子 49er FX 級はリオから導入された。

ブラジルの Graell / Kunze 組が金メダルを獲得するかどうか注目だ。Graell の父、Torben Graell はスター級とソリング級でオリンピックメダルを5個とったブラジルの英雄で、現在はブラジルチームの監督。相当なプレッシャーになると想像するが、ラテンの血でそれをパワーにかえていくとのこと。他方、ニュージーランドの Maloney / Meech 組、デンマーク、イタリア、スウェーデンとライバルがひしめく。他の種目でオリンピックを経験してきたイタリアが本番では力を発揮するのではないかと。ブラジル女子は男子のニュージーランドほど他のチームと力の差がないので、重荷をしょっての戦いになりそうである。

日本の宮川・高野組は軽風でいかに最高のパフォーマンスを発揮するかが勝負になる。岸からの複雑な風でレースをするのが得意な宮川は、風の強弱を見るのがうまい。短期間でたどりついたオリンピックなので、トップチームとの力の差は大きいと、得意な風でしっかりレースを繰り返せば、リオのコンディションが味方になってくれるのではないかと。高野は大学生になったばかり。セーリングを始めて4年目だからこそ、しっかり自分の役割を果たすことで結果につなげてほしい。

日本が参加する セーリング種目の紹介 & リオ五輪の見どころ

男子 RS : X 級



板の長さ	286 cm
板の幅 (最大)	93 cm
板の重量	15.5 kg
マストの長さ	520 cm
セール面積	9.5 m ²
総重量	27 kg

■ロス五輪からウインドサーフィンがオリンピック種目に採用され、2008年北京五輪からRS:X級が使用されている。

■リオ五輪では主催者から供給される艇を使用。

■リグとフィン個人の道具を使うことも可能。

ロンドン五輪で圧勝したオランダの Dorien Van Rijsselberge が連覇を狙う。強めの風が多かった前回の五輪とは異なり、リオは不安定な軽風が地形の影響を受けて複雑なコンディションを作り出すため、Dorien はリオ現地での練習時間を増やし、減量し、リオ対策に没頭している。本命に続くのは、中国の Aichen Wang で、北京五輪金メダリストの Tom (ニュージーランド) がコーチについて中軽風で圧倒的な強さを見せて、プレ五輪大会で優勝している。ロンドン銀メダリストの Nick Dempsey は 2 月の世界選手権でやっと代表に決まり、これまでと比べると少々息切れしてきた感があるものの、ここ一番の大勝負では強いので、リオでも表彰台を狙う。

ポーランドの Pawel Tarnowski、ギリシャの Byron Kokkalanis、地元ブラジルの Ricardo Santos、フランス、イタリア、スペインと上位を狙う選手は数多いが、軽風なら日本の富澤も負けていないので、トップ 10 を狙う。今年に入ってからイギリスチームとのリオでの合同練習を取り入れ、苦手な風域を少しずつ克服してきた。風や潮を見る目も養い、準備は進んでいる。成功した北京、失敗したロンドンの 2 回の五輪を経験することで、3 度目のリオは確実にメダルレース (トップ 10) に進み、メダルレースで 1 位をとることが目標になっている。レース直前に供給艇、道具のセッティングがどこまで自分の思うようにできるか、得意の風でしっかり状況を把握できるかが鍵である。

女子 RS : X 級



板の長さ	286 cm
板の幅 (最大)	93 cm
板の重量	15.5 kg
マストの長さ	490 cm
セール面積	8.5 m ²
総重量	27 kg

■バルセロナ五輪から女子のウインドサーフィンが採用された。

■2008年北京五輪からRS:X級が使用されている。

■リオ五輪では主催者から供給される艇を使用。

■リグとフィン個人の道具を使うことも可能。

これまではスペイン、中国が強さをを見せていた種目であるが、リオの風は難しく、混戦が予想される。上位選手と中盤以下の選手とで力の差が大きいクラスでもあり、常連といわれる選手がメダル争いをするであろう。筆頭はイギリスの Bryony Shaw、フランスの Charline Picon、オランダの Lilian De Geus、ポーランド、中国、スペインはベテラン勢が若手を押さえて代表になった。ユースから上がってきたばかりの若手が活躍する香港、ロシアも上位を狙う

日本の伊勢田は初めてのオリンピック。2015年12月に初めてリオでレースに出た。本番と同じ条件になる8月を一度も経験できずに挑戦することになるが、5月から6月にかけて40日の現地合宿を行い、少しでも上位に追いつこうと練習を重ねている。

日本が参加する セーリング種目の紹介 & リオ五輪の見どころ

女子レーザーラジアル級



艇の全長	4.23 m
艇の全幅	1.37 m
艇体重量	58 kg
セール面積	5.76 m ²

- バルセロナ五輪から女子1人乗りクラスのヨーロッパ級が採用され、北京からレーザーラジアル級に変更された。
- 北京五輪では予選敗退であったが、ロンドンとリオは土居愛実が連続出場。
- 女子種目では最も層の厚いクラスであり、五輪だけでなくユース世界選手権も同クラスを使用。

高校を卒業してすぐに大学1年生の夏に出場したロンドン五輪から4年の歳月が流れ、土居愛実が世界のトップ10に入る選手に成長した。180cmに近い長身の選手が集まるラジアル女子の中で、土居は170cmに届かない小柄な選手である。体重を増やし、筋力をつけ、13ノットの強さまではトップ選手と互角に戦えるようになった。オーストラリアのアーサー・ブレットコーチ（前はイギリス男子レーザーのコーチ）について、オランダやイギリスのトップ選手達とリオで練習を重ねる機会にも恵まれた。2015年、2016年の世界選手権では8位、9位と100艇が集まる大会でも上位に入り、五輪本番でも入賞を狙う。

ラジアルではオランダの Marit Bouwmeester、イギリスの Alison Young、ベルギーの Evi Van Acker、中国の Xu Lijia、フィンランドの Tuula Tenkanen、スウェーデンの Josefin Olsson、アメリカの Paige Railey などがメダルを狙う。特筆すべきは、北京五輪の銀メダリストで、Robert Scheidt 夫人の Gintare Volungeviciute Scheidt (リトアニア)。2人の子どもを産んで復活したママさんセーラーである。プレ五輪でも優勝し、リオ五輪では夫婦表彰台を目指す。

日本選手の戦績概略

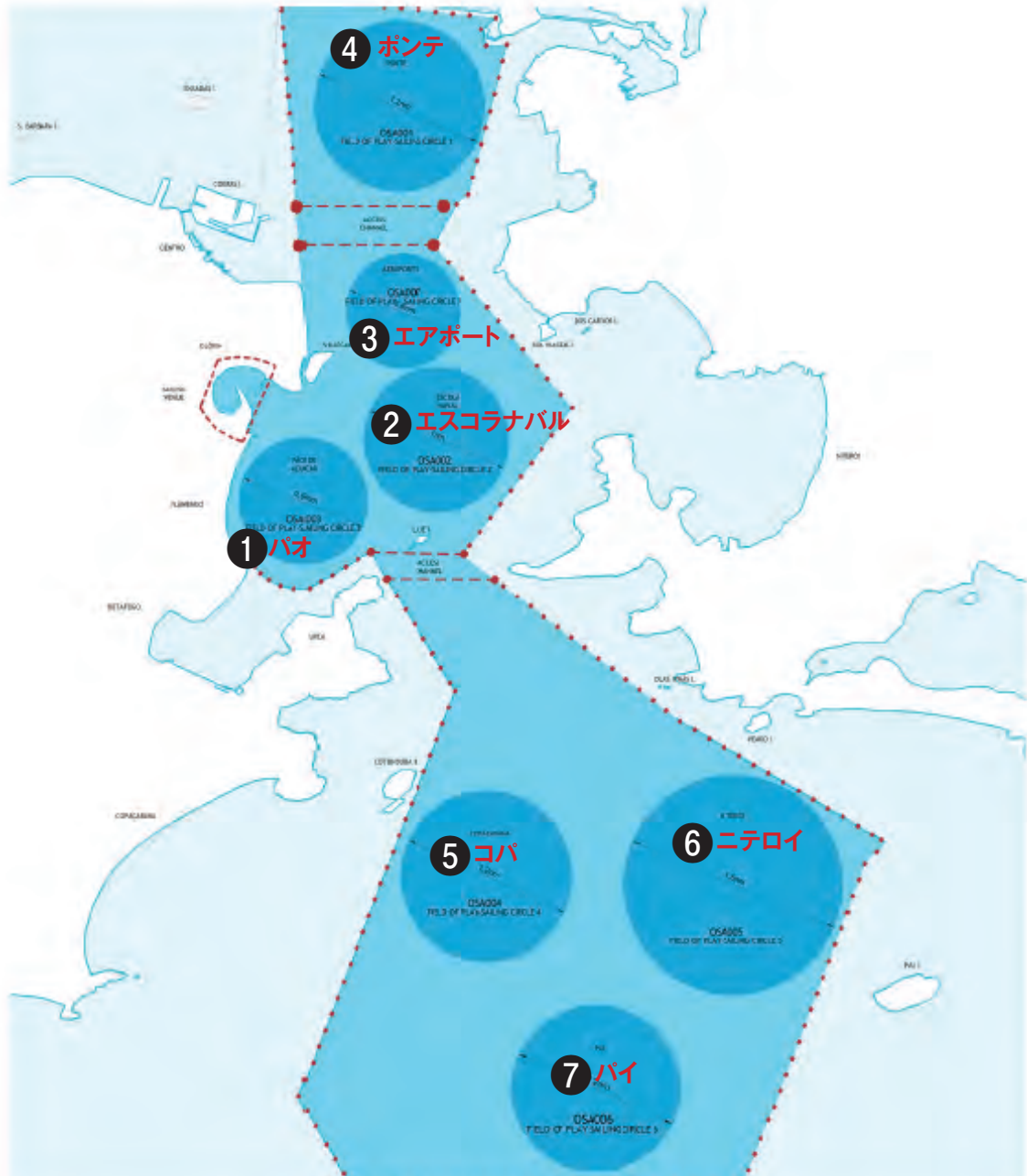
クラス	選手	世界ランキング*(国順位)	ロンドン以降の世界選手権最高順位	ロンドン以降の大会
男子470級	土居 一斗・今村 公彦	28位(22位)	2014年 9位	2014年 アジア大会2位
女子470級	吉田 愛・吉岡 美帆	5位(5位)	2014年 8位	2015年 SWCマイアミ3位
男子49er級	牧野 幸雄・高橋 賢次	31位(18位)	2013年 18位	2015年 SWCイェール9位
女子49er FX級	宮川 恵子・高野 芹奈	57位(25位)	2015年 32位	
男子RS:X級	富澤 慎	25位(16位)	2013年 11位	2014年 SWC マイアミ3位
女子RS:X級	伊勢田 愛	34位(19位)	2015年 21位	
女子レーザーラジアル級	土居 愛実	9位(9位)	2015年 8位	2014年 アジア大会2位

(*世界ランキングは6月13日現在、World Sailing による)

選手のオリンピック出場回数

3回(北京、ロンドン、リオ)	富澤慎(オリンピック最高位10位ー北京)、牧野幸雄(同12位ー北京)、吉田愛(同14位ー北京、ロンドン)
2回(ロンドン、リオ)	高橋賢次(18位ーロンドン)、土居愛実(31位ーロンドン)
初出場(リオ)	土居一斗、今村公彦、吉岡美帆、伊勢田愛、宮川恵子、高野芹奈

レースエリア



① Pao da Acucar パオ

Marina da Gloriaのすぐ外に位置する。
メダルレース実施エリア。Flamengoビーチに観客席を設ける。

② Escola Naval エスコラ・ナバル

海軍学校の正面のエリア。
湾内では一番風が安定する。潮の影響が大きく、どこにマークを打つかでコースの選択が左右される。

③ Aeroporto エアポート

Santos Dumont空港の沖のエリア。

④ Ponte ポンテ

リオからニテロイへ渡る橋から見下ろすエリア。
雨の後は漂流物が多く、使えないことが多い。その時は別のエリアに変更になる。

⑤ Copacabana コパカバーナ

湾外。発音しにくいので俗称コパ。

⑥ Niteroi ニテロイ

対岸の街ニテロイの名をとるエリア。

⑦ Pai パイ

予備エリア。

レースコース

セーリング競技には、いくつかのコースが決められています。2種目以上が同じレースエリアでレースをする際にはトラペゾイドコースがあります。インナーループとアウトーループがあり、コース [I] とコース [O] になります。RS:X級はフィニッシュ手前にスラロームを加えたコース [IS] とコース [OS] もあります。

1種目が1レースエリアの時は、上マークと下マークの縦長のループのコース（俗称ソーセージコース）を使います。

I

Course: Inner Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
I2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish
I3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish
I4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - Finish

O

Course: Outer Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
O2	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish
O3	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish
O4	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - Finish

トラペゾイドコースのインナー [I] とアウトター [O]

IS

Course: Inner Slalom

Signal	Mark Rounding Order
IS2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish
IS3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish
IS4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish

OS

Course: Outer Slalom

Signal	Mark Rounding Order
OS2	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish
OS3	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish
OS4	Start - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - S1 - S2 - S3 - Finish

RS : X はスラロームがつくコースがある

L

Course: Windward / Leeward

Signal	Mark Rounding Order
L2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - Finish
L3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - Finish
L4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - Finish

LS

Course: Windward/Leeward With Slalom Finish

Signal	Mark Rounding Order
LS2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - S1 - S2 - S3 - Finish
LS3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - S1 - S2 - S3 - Finish
LS4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - S1 - S2 - S3 - Finish

「ソーセージ」と呼ばれる上下コース
RS : X はスラロームがつくコースがある

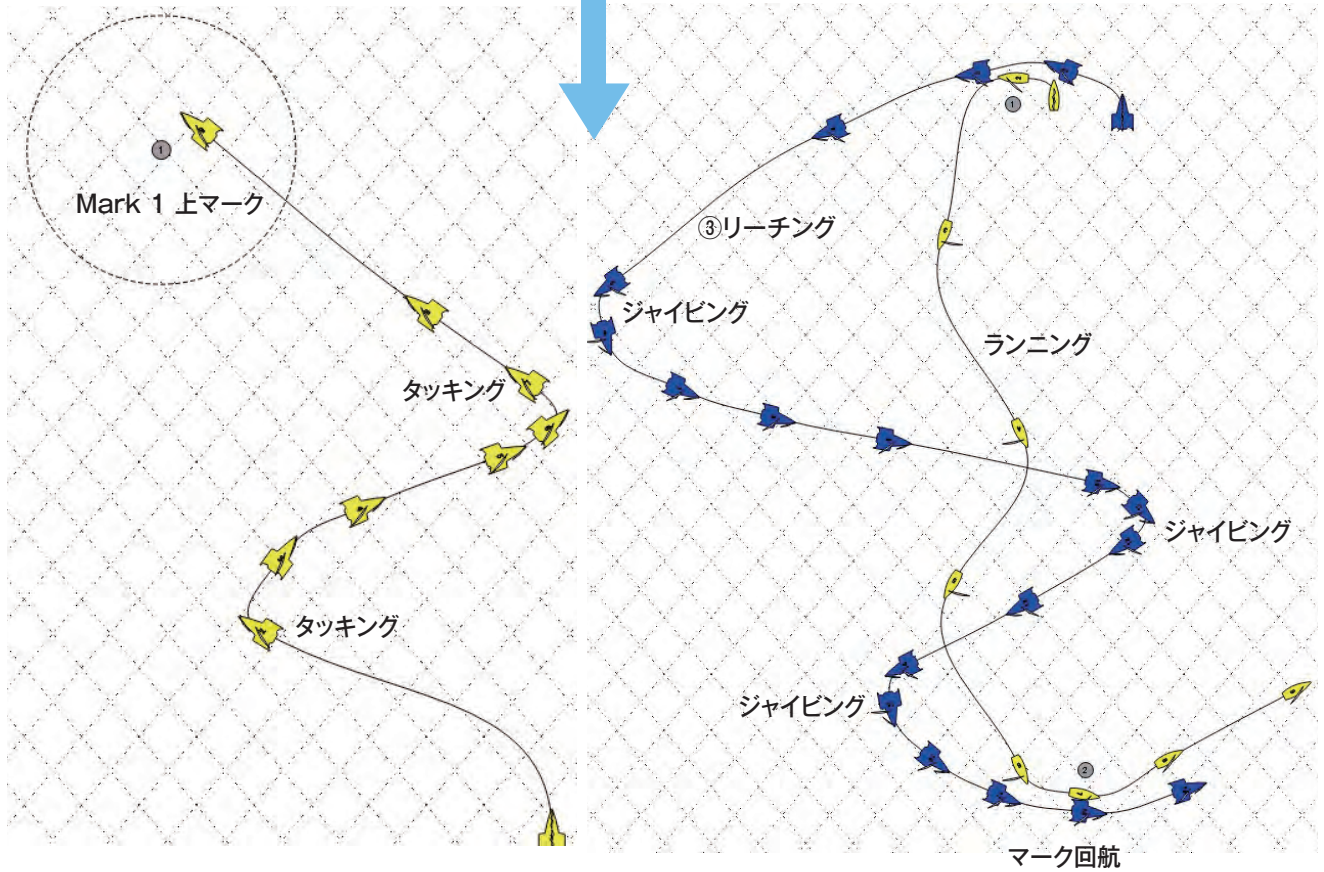
レースコース

コースをスタートラインから風が吹いてくる風上へ向かいます。
アップウインドとも呼ばれます。追い風で風下へ向かう時はダウンウインドといいます。

①アップウインドは風上へ向かう

風向き

②ダウンウインドは風下へ向かう



- ①アップウインドでの方向転換をタッキングといい、ダウンウインドでの方向転換をジャイピングといいます。
- ②ダウンウインドでは風下マークに向かってランニングとよばれるように比較的まっすぐに走れる 470 級やレーザーラジアル級があります。
- ③ジェネカーを張る 49er や FX、ウインドサーフィンが横向きに走るリーチングを繰り返します。

スタートの手順

オリンピックでのスタートの手順です。旗と音響信号で合図されます。

スタート時刻に対しての時間	旗の掲揚↑	旗の降下↓	音響信号	意味
10分前	オレンジ旗		1回	5分後以降に予告信号があがる
6分前	クラス旗、P旗か黒旗かU旗		1回	スタートするクラスを示し、スタートのペナルティーの種類を示す
5分前	白旗に数字 5		1回	予告信号 (5分前)
4分前	青旗に数字 4	白旗数字 5	1回	準備信号 (4分前)
3分前	ピンク旗に数字 3	青旗数字 5	1回	3分前
2分前	赤旗に数字 2	ピンク旗数字 3	1回	2分前
1分前	黄旗に数字 1	赤旗数字 2	1回	1分前
0 スタート時刻	緑旗	黄旗数字 1	1回	スタート信号
OCS、ゼネリコ	X旗か第一代表旗		2回か3回	スタート違反あり
1分以降		緑旗、クラス旗、U旗ほか	なし	



●の丸
セーラーズ
SAILING National Team JAPAN

■この資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします■

公益財団法人日本セーリング連盟 広報委員会

担当：豊崎 謙

03-3481-2357 kohou@jsaf.or.jp